人・モノ・情報の新しい交流拠点

総合コンベンション施設「プラサ ヴェルデ」がグランドオープン！

2014年7月、JR沼津駅北口に総合コンベンション施設「プラサ ヴェルデ」がグランドオープンした。会議・展示・宿泊という3つの機能を備えた新施設の魅力と実力を探る。

全国的にも数少ない総合コンベンション施設が誕生

JR沼津駅北口から徒歩3分。静岡県と沼津市が一体となって整備した総合コンベンション施設「ふじのくに千本松フォーラム（愛称：プラサ ヴェルデ）」が平成26年7月20日にグランドオープンした。国際会議や大型展示イベントなどにも対応できる県内最大級の施設だ。

「プラサ ヴェルデ」は、大小2つのコンベンションホール、14の会議室、面積3875㎡の多目的ホール、150室のホテル等から構成される、会議、展示、宿泊の機能が一体となった総合コンベンション施設。静岡県内では「アクトシティ浜松」も同様に3つの機能を兼ね備えているが、実は、全国的にも数少ない施設の一つである。

沼津を代表する名勝「千本松原」を施設全体のコンセプトとし、建物の随所に静岡県産の木材を使用。エントランスロビー等に林立する丸太の柱の意匠は、千本松原の中を散策しているような爽快感を演出し、会議の間のリフレッシュにも最適な居心地の良い空間となっている。

愛称の「プラサ ヴェルデ」はスペイン語で「緑の広場」の意。屋上庭園が設けられ、壁面緑化が施された姿は、緑豊かで明るいイメージの静岡県と沼津を表現している。

コンベンションホールA

約1,000名収容可能。300インチのスクリーンを備え、国際会議や学会等の大規模な会議に対応。

コンベンションホールB

約400名収容でき、音響にも配慮。ハイグレードな内装は会議だけでなく、小規模な演奏会やパーティなどのイベントにも最適。

多目的ホール

面積3875㎡、天井高12m。柱がないため自由なレイアウトが可能。展示会や販売会に加え、スポーツイベントにも対応できる。

プラサ ヴェルデ
（ふじのくに千本松フォーラム）
お問い合わせ：静岡県沼津市大手町1-1-4
電話：055-920-4100
FAX：055-920-4101
e-mail：info@plazaverde.jp
http://www.plazaverde.jp

使い勝手の良さが魅力 多彩なイベントスタイルに対応

会議、展示、宿泊という3つの機能を備えた「プラサ ヴェルデ」は、アクセスの良さや、コンパクトな設計など使い勝手の良さでも注目を集めている。

同施設は、JR沼津駅から徒歩3分。東京から約70分、名古屋から約90分というアクセスの良さは、全国規模での大会等の開催にとって魅力だ。

国際会議や大型展示イベントでは、メイン会場とは別室で、分科会が開かれることが多く、いかに各会場間の移動をスムーズにできるかも重要なポイントだ。「プラサ ヴェルデ」には、ホールや10人～100人程度を定員とする大小様々な会議室が、コンパクトに配置され、効率の良い導線を実現。ストレスのない快適なイベント環境を提供している。

また、各ホールに、固定式のイスを設けず、あえて平土間としたことで、催事に応じた自由なレイアウトを提供できる点も魅力だ。公的な施設では、認められないことが多いホール内での飲食も可能なため、展示と懇談会の融合といった様々なイベントスタイルを実現できる。

「プラサ ヴェルデ」は、施設全体に細かな配慮が行き届いている、使い勝手の良さにこだわった施設だ。

魅力ある「場の力」を活用して記憶に残る会議を演出

全国規模、あるいは国際的な会議や大会の開催にあたっては、アフターコンベンションも重要な要素となる。アフターコンベンションとは、会議やイベント後に開催される親睦会、懇談会や視察などのこと。催事そのものではないが、参加者の催事全体へのイメージや満足度にも大きな影響を与えることも多い。「プラサ ヴェルデ」の立地する静岡県東部は、アフターコンベンションを充実させることができる様々な魅力を持っている。

「プラサ ヴェルデ」のすぐ北側には世界文化遺産の富士山がそびえ、全国屈指の観光エリア、伊豆・箱根にもほど近い。良質な魚介類の水揚げで知られる沼津港を筆頭に、野菜、果実、畜産物の名産地が近隣にいくつも控える食材の宝庫でもある。文学、芸術、歴史などに関する名所や史跡も多い。こうした「場の力」を活用し、コンベンション参加者向けのイベントや宿泊プランを用意するなど、県東部地域コンベンションビューローを中心として、地域ぐるみの「おもてなし」にも力を入れている。

「プラサ ヴェルデ」では、魅力的なアフターコンベンションを提供して、〝記憶に残る会議やイベント〟を開催することが可能なのだ。

県東部の活性化と新しい交流拠点の創出

総合コンベンション施設である「プラサ ヴェルデ」に、県内はもとより、全国、そして世界から人々が集うことで、観光、交通、飲食など、幅広い産業における新しいビジネスチャンスを生み出す。それは、訪れた方を通じて、この地域の魅力を外部に発信していくことにもなる。「プラサ ヴェルデ」には静岡県東部の交流拠点として、新たな地域活性化の核となっていくことが求められている。

静岡県東部地域コンベンションビューローでは、「プラサ ヴェルデ」のアフターコンベンションに最適な観光・物産情報や体験型プランなどを多数紹介しています。ホームページ http://www.shizutou-cb.jp